

# SYMPHONY



116号 令和3年5月1日  
社会福祉法人 七恵会  
第三長上苑 発行

## 新入職員を迎えて

3月30日・31日の2日間に亘って、当法人の採用オリエンテーションを行ないました。当法人の高齢者施設に入職したのは9名（第二長上苑は1名）保育施設には6名。計15名の職員が入職いたしました。



1日目。真新しいスーツに身をつつみ、緊張した面持ちで会場に入ってきた新入職員を見て、受け入れる側も身が引き締まる思いがいたしました。辞令の交付を受け、法人理念の説明を聞き、総苑長の思いを知ることによって、七恵会の一員としての自覚が芽生えたことと思います。

2日目は高齢者施設職員のみで行われ、「介護保険制度」「待遇」について学びました。実際の介護場面を想定した体験実習を通し、次第に緊張感もほぐれ笑顔で仲間と話し合う姿が見られ、連帯感さえ感じられるようになりました。

最後にこれから1か月、3か月の目標を立てました。どの目標も「入所者様」を理解するためにどうしていくかを掲げたものでした。この目標を、今後は新入職員の配属された部署と共有し、さまざまな研修の中で振り返りを行なっていきます。

このオリエンテーションを通じて、介護職として大切なことを理解し、同期の繋がりを支えに七恵会の一員として、互いを高め合える関係を築いてもらいたいと思います。これから現場での実践が始まります。そこではプリセプター（先輩の指導職員）が付き、成長をサポートします。

介護職に限らずさまざまな職種を含むチームとして新入職員を育てていくことで、育てる側も成長していける組織でありたいと思います。

今後とも皆様のご支援の程よろしく願いいたします。

課長補佐 益田 八千代

## 新型コロナウイルスに関するお知らせ

ご家族の皆様には感染予防へご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

一日も早い新型コロナウイルスの収束を願うばかりですが、静岡県内では、警戒レベル4の状況が続いております。当法人では面会制限等の解除を検討いたしましたが、浜松市内でもクラスターが発生し、全国各地でも三度目の「緊急事態宣言」や「まん延防止等重点措置」がとられている現状を踏まえ、やむなく面会制限を延長することといたしました。

そのため、ご家族様と入居者の皆様にはご迷惑とご負担をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。今後も窓越し面会とオンライン（ズーム）面会は、引き続き実施させていただきますので、ご利用していただければと存じます。

ご不明な点は、各施設まで気軽にお問い合わせください。

第三長上苑 TEL 053-411-1133

## 施設からのお知らせ

\*加算とは、サービスを提供した事業者に対し支給されるサービス費には基本報酬とサービス内容による「上乘せ分」とがありますが、「上乘せ分」のことを「加算」といいます。

\*一部加算の取り扱いについて

- ① 看護体制加算（看護職員を手厚く配置している事業所を評価する加算）
  - ② 看取り介護加算（医師が回復の見込みがないと判断した入所者様に対して入所者様やご家族様の意思を尊重して、医師、看護師、介護職員が連携を保ちながら看取りをする場合にする加算）
- 上記、加算につきまして第三長上苑では、請求を見合わせるようになりました。但し、今後上記加算について追加で請求する場合がございます。何卒ご理解のほどよろしく願いいたします。

\*「褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書」

本年4月1日の介護報酬改正により、上記「褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書」の見直すことになりました。つきましては同封されております「褥瘡対策に関するスクリーニング・ケア計画書」の一番下にあります「説明と同意日」欄に日付のご記入とご署名をお願いいたします。

\*「新型コロナウイルスワクチンの接種について」

入所者様への「新型コロナウイルスワクチン接種券」と「予診票」が届きましたら、お手数ですが、施設へお届けくださいますようお願いいたします。施設で一括して接種を予定しています。不透明な部分も多いため、動きがありましたら遅滞なく連絡いたします。

## 新介護係長紹介

今年度より第二・第三長上苑の介護係長を務めさせていただく「横田智之（よこたともゆき）」です。

コロナ禍の中でも、入所者様が安心して過ごしていただけるような暮らしの提供を目指し、職員一同努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

第二・第三長上苑介護係長 横田智之



## 5月の行事食 まぐろ丼

5月7日（金） まぐろ丼

まぐろにはさまざまな種類がありますが、日本では「黒まぐろ」を「まぐろ」と呼ぶことが多いようです。

まぐろといえば、なんとといっても毎年の初セリで話題になる津軽海峡で水揚げされた天然の本まぐろは、「大間まぐろ」のブランド名で広く知れ渡っています。

お酢の効いたご飯の上に、新鮮なまぐろの切り身の特製だれにじっくり漬け込んだ漬けまぐろとともにネギトロ、卵を盛り付けます。それぞれの入所者様の状態に合わせた食形態で提供いたします。

厨房の会心の逸品「まぐろ丼」をお楽しみいただけます。







# お花見



## 5月の行事予定

日	曜日	時間	内容
7	金	14:00	天王病院 回診
7	金	15:30	フラワーアレンジ
10	月	9:00	理美容
11	火	16:10	職場内環境改善委員会
11	火	未定	坂の上ファミリーCL 回診
12	水	10:00	防災訓練
12	水	16:00	運営会議
17	月	未定	体重測定
17	月	16:10	認知症ケア委員会
18	火	15:30	代表者会議
20	木	15:00	経口維持会議
21	金	14:00	天王病院回診
25	火	16:10	ライフサポート委員会
28	金	10:00	自動車文庫
28	金	16:10	リスク委員会



4月3日(土)には、芳川まで桜を見に、散歩に行きました。当日はお天気も良くさわやかな風の吹くお花見日和でした。満開の桜に入所者様の笑顔も満開でした。  
「いいねえ、桜は。私はこの季節が一番好きだよ。」  
今年は密を避け一部の入所者様しか行けませんでした。来年は多くの入所者様に桜を楽しんでいただきたいと思っています。



4月11日(日)は、ビンゴゲームを楽しみました。タテ、ヨコ、ナナメに同じ数字がそろえば景品のお菓子がもらえるという単純ですが、とても熱くなる楽しいゲームです。  
リーチがかかるたびに、隣の方のカードをのぞき込んで「あんたもあと一つかね?私もだよ。」「今度は当たらんかなあ。」など大変な盛り上がりでした。



4月に誕生日を迎えられた「幸」ユニットの入所者様の誕生日会を行いました。釣りの好きな入所者様に合わせ「めでたい」と誕生日を掛け、鯛をモチーフにした楽しいバースデーカードをプレゼント致しました。  
「ハッピーバースデー」の歌でお祝いをした後は、いちごのショートケーキを召し上がっていただきました。  
和やかで楽しい誕生日会となりました。



### 編集後記

私たちの施設には、多くの職員が働いています。直接介護に携わる介護・看護の職員だけでなく、栄養士、相談員、介護支援専門員、歯科衛生士、言語聴覚士、機能訓練士、事務職員、そして施設の設備のメンテナンスなどを行ってくれる施設員、掃除やシーツ交換を行ってくれているパートの職員の人たち。それぞれが自分の立場で、入所者様のことを考えています。  
介護の仕事には「多様性」が欠かせません。色々な人を幅広く受け入れ、認めあえる懐の深さがあること、それが「良い介護施設の条件」といえるのではないのでしょうか。  
第三長上苑も「無財の七施」の理念のもと、より良い施設を目指してまいります。



## 非常階段とすべり台

第三長上苑には、火災や緊急時の避難用に階段とすべり台が建物の西側に設置されています。2階から地上へつながっていて、安全かつ迅速に入所者様を避難させることが可能です。  
しかし、非常階段や滑り台はあくまでも最終手段というべきものでお体の弱っている入所者様、病気の後遺症で麻痺のある入所者様にとっては、かえって危険を伴う場合が考えられます。  
非常階段や滑り台を備えつつも、私たちはこれらの設備を使用する事のないよう、日々施設内の設備の管理、保守、点検を行なっています。

## 外国人職員紹介



第三長上苑では初めてとなる外国人職員を4月23日から受け入れています。スリランカ出身の「エランディ」さんです。昼間は介護福祉士の養成学校へ通い、夕方から第三長上苑で職員の補助として仕事をしています。本国とはまるで違う環境の中、大変だと思いますが、将来は介護福祉士になる夢を持って頑張っています。  
コミュニケーションなど不安はありますが、どうぞ温かい目で見守っていただきますようお願いいたします。

第三長上苑では初めてとなる外国人職員を4月23日から受け入れています。スリランカ出身の「エランディ」さんです。昼間は介護福祉士の養成学校へ通い、夕方から第三長上苑で職員の補助として仕事をしています。本国とはまるで違う環境の中、大変だと思いますが、将来は介護福祉士になる夢を持って頑張っています。  
コミュニケーションなど不安はありますが、どうぞ温かい目で見守っていただきますようお願いいたします。